



倉敷市文化振興財団
アルスくらしき
<http://arsk.jp/>

倉敷舞台芸術公演

「バレエ&オーケストラの饗宴」



■ 2007年3月21日(水・祝)
■ 14:30開演(14:00開場)

倉敷市民会館



音楽監督・指揮
堤 俊作

倉敷管弦楽団と共に、第21回倉敷音楽祭に出演できることはとても光栄なことです。倉敷管弦楽団とは20年ぶりの再会ですが、アマチュアオーケストラでありながら、コミュニティオーケストラとしての確固たる地位を築いてこられていることは、大変素晴らしいことです。

今回はオーケストラとバレエの協演となります。倉敷市文化振興財団では初の試みですが、生のオーケストラで踊ることは、若い人たちの秘めた可能性を開花させる大きなきっかけになると感じています。私は、札幌での全道バレエフェスティバルに第1回目から関わっていて、今年で28回目になりました。この催しは、北海道全域から選ばされたバレエダンサーを志す若い人たちが、札幌交響楽団の演奏で全幕バレエを踊るというものですが、その若い人たちの中から、熊川哲也君をはじめ多くの才能あるダンサーが巣立っていくのを見てきました。そういう意味で、今回出演する人たちにとってもたいへん有意義な機会となることはもちろんのこと、これが良い契機となり、今後も倉敷で継続していけることを期待しております。

最後になりましたが、公演の開催にあたり、倉敷市文化振興財団とバレエ指導者をはじめ多数の関係皆様のご労苦に感謝を申し上げたいと存じます。

◆◆プロフィール◆◆

桐朋学園大学卒業。齋藤秀雄門下。東京交響楽団副指揮者、同正指揮者を経て、東京シティフィルを設立、常任指揮者を努める。1974年、ルパート指揮者コンクール入賞。78年にはジュネーブ国際指揮コンクール最高位。88～92年、札幌交響楽団専属指揮者。99～2002年、大阪市音楽団の芸術顧問、常任指揮者。バレエ音楽のスペシャリストとしても、内外で高い評価を得ているが、05年からは、オペラの本場イタリアに「オペラ指揮者」として進出。ラヴェッロ音楽祭、ローマのマンゾーニオペラフェスティバルなどで、ペルゴレージ「奥様女中」、ヴェルディの「椿姫」などを指揮。イル・テンポ紙で絶賛される。06年には、モーツァルト生誕250年を記念して、ミラノのエルベ劇場で行われる、モーツァルト＝ダ・ポンテ3部作シリーズの「ドン・ジョヴァンニ」をモーツァルトの誕生日に当たる1月27日初日公演を指揮する榮譽を得た。ロイヤルチェンバーオーケストラ、及びロイヤルメトロポリタン管弦楽団音楽監督、梓室内管弦楽団音楽監督、静岡交響楽団音楽監督、NPO法人静岡交響楽協会副理事長、桐朋学園大学講師、牧阿佐美バレエ団音楽監督、井上バレエ団音楽監督。東京シティ・フィル桂冠指揮者。第1回高松国際ピアノコンクール音楽監督。



振付家
矢上 恵子

第21回倉敷音楽祭の開催おめでとうございます。

今回は、後藤田先生からお話を伺い、バレエとオーケストラの饗宴というのと、曲目が「展覧会の絵」というのに心動かされ、微力ながら公演に参加させて頂きました。堤先生の指揮でオーケストラの生演奏は、私にとって初めての貴重な経験をさせて頂くこととなり、光栄で感謝しております。「展覧会の絵」は、後藤田先生と私の師匠である貝谷八百子先生も創っておられ、子供の頃、私も踊らせて頂きました。その斬新な作品と迫力有る濃厚な音楽が今でも私の心の中に残っていて、いつか私も「展覧会の絵」を創ってみたいと思っておりました。

絵や写真には、その時の時代背景や感情、思いが描かれており、見る側に語りかけます。今日の「展覧会の絵」が皆様目と耳から入って、心の中に残ってくれることを願いながら、今日の日を、この機会を与えて下さった皆様、スタッフ、先生方、ダンサー、オーケストラに感謝の気持ちで一杯です。有り難うございました！

◆◆プロフィール◆◆

貝谷八百子、加美早苗に師事。1988年Kチエンパーカンパニー結成後韓国公演開催、バニョレ国際振付賞国内推薦会に選ばれ出演。1995年より、海外及び国内コンクールコンテンポラリー作品を振付け始める。1999年世界バレエ&モダンダンスコンクールにて特別振付賞受賞。自らリードダンサーを務めるカンパニー公演や他バレエ団公演作品の依頼等、年間30作品以上を創り出している。海外においても韓国国立バレエ団レパートリーに日本人女性振付家として初めて招聘され、国際コンクール・コンテンポラリー作品の依頼も受けている。2001年、2003年ローザンヌ国際コンクールプロフェッショナル賞受賞者作品振付。2003年松山バレエ団芸術奨励賞受賞。第7回バルティック・バレエ・フェスティバルに日本より初めて招待され出展。第16回、第18回こうべ全国洋舞コンクールクラシックバレエ部門の審査員を務める。



倉敷市長
古市健三

本日ここに、第21回倉敷音楽祭倉敷舞台芸術公演として「バレエ&オーケストラの饗宴」が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

倉敷音楽祭は、地域で精力的に文化活動を展開しておられる皆様が参加し、多彩な公演を創りあげていくことに一つの魅力があります。これまでの20年間には、市民参加の公演として、オペラ、ミュージカル、合唱など、数々の公演がありました。市民がこのような高い舞台芸術に触れることができることは素晴らしいことであり、創作に携わる方々の情熱と文化に対する高い志があるからこそ実現できるに違いありません。

今回の公演は、後藤田恵子先生に御提案いただいたものですが、堤俊作先生と矢上恵子先生をお迎えし、県内有数のバレエ指導者の御協力を得て、地元の子どもたちも出演します。本公演はプロ・アマチュア合同の舞台ではありますが、プロの技と気迫を肌で感じながら成長を続ける子どもたちの華麗な舞と、プロならではの舞台を、倉敷管弦楽団の壮麗で重厚な響きと共に贈りするものです。どうか皆様、最後までごゆっくりと御鑑賞ください。

終わりに、本公演の開催にあたり、惜しめない御支援・御協力を賜りました関係各位に心から御礼を申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。



総監督
後藤田恵子

皆さま、ご来場誠にありがとうございます。本日は、倉敷音楽祭20年の時を越え、音楽のみならず私たち舞踊の世界を初めて加えて頂いた記念すべき日となりました！

そのうえ今、日本を代表し世界へ名前の轟くトップアーティストの皆様と共に、倉敷管弦楽団の生演奏、バレエ出演は、岡山県下実力有る地元バレエ指導者の皆様のご奉仕のもと、選抜された地元ダンサー総勢72名の市民参加型「地文化結集公演」が実現し、皆様にご紹介出来ますことは、この上ない喜びです。

舞踊は「無言歌」と言われています。人の体を通し、踊り演じることで見える音楽となります。バレエ音楽に精通された堤俊作先生ご指揮のもと、倉敷自慢の倉敷管弦楽団の繊細でダイナミックな演奏と共に、力一杯練習を積みましたダンサーたち、きっと舞音一体の心に響く舞台芸術を皆様にご披露出来ることでしょう。

第1部は、堤先生そして倉敷管弦楽団常任指揮者の菊池東様とバレエ音楽を中心に選曲し、地元バレエ指導者による振付構成でお贈り致します。レオ・ドリーブ作曲「コッペリア」より爽やかに幕開き、そして、バレエ作曲家筆頭のチャイコフスキーの有名な三大バレエ作品を華やかに、クライマックスは、主役ゲストお2人と地元ソリスト共演作品「ドン・キホーテ」より「結婚の場」のグラン・パド・ドゥを華麗な舞でご披露致します。

第2部は、チャイコフスキーが生きた1800年代を同じく駆け抜けた作曲家、ムソルグスキーの「展覧会の絵」です。この曲は、私の師匠貝谷八百子先生の作品で今日まで忘れられない衝撃を受けた思い入れの曲です。振付けは、スーパースター矢上恵子先生に特別に曲指定で依頼致しました。矢上先生の通常はテクノ音楽が多く、今回自由に変えられないことに難色困惑気味でしたが、さすが見事完成！本日が本邦初演です！！

本日ご来場の皆様に、これに勝るBigな贈り物は無い！！程の「舞踊と音楽」を、ご用意させて頂きました。どうぞ、心ゆくまでお楽しみ下さいませ。

5) ドン・キホーテ
第3幕“結婚の場”より

作曲/ミンクス

- (1) 全員の入場 (2) キトリとバジルのパ・ド・ドゥ (3) 第1ソリスト
(4) バジル (5) 第2ソリスト (6) キトリ (7) 第3ソリスト (8) コーダ
(9) 全員のフィナーレ



キトリ役：鈴木祐子

◆◆プロフィール◆◆

1991年 宮下靖子バレエ学園へ入学。1996年よりカナダロイヤル・ウイニペグ・バレエ・スクールに留学(2年)。
1999年 こうべ全国洋舞コンクール入賞(4位)
1999~2003年 K-BALLET COMPANY Japan Tourに参加。
2002年 K-BALLET COMPANY ソリストとなる。
2003年 びわ湖バレエシアター「舞姫」&「ジゼル(2幕)」のジゼルを踊り好評を得る。同年、クリスマス公演「シンデレラ物語」(深川秀夫版)主演、絶賛を浴びる。
2004年 深川秀夫演出・振付「妖精の接吻」(全幕)で「雪の女王」を踊り高い評価を得る。
2005年 文化庁助成 日本バレエ協会公演 第44回バレエフェスティバルにて主演。



バジル役：新井 崇

◆◆プロフィール◆◆

10歳よりバレエを始める。
1994年 英国ロイヤルバレエスクールに入学。
1995年 卒業公演「2羽の鳩」(フレデリック・アシュトン振り付け)でジブシーボーイをロイヤルオペラハウスで踊り、絶賛される。同バレエスクールを首席卒業。
1996年 ロンドンを拠点にヨーロッパ各地のバレエ団で活躍。1997年帰国。
2004年 新国立劇場バレエ団ソリストとなる。
<主な受賞歴>
1993年 第4回アジアパシフィックバレエコンクールジュニア第1位。文部大臣賞受賞。
1998年 第11回こうべ全国洋舞コンクールシニア第1位。
その他全国のコンクールで多数受賞している。

<第1ソリスト>



高橋史佳

<第2ソリスト>



樋渡友美



田坂 光



服部里香

<第3ソリスト>



小宮山香



原岡美幸



プログラム

第1部 バレエ音楽集

振付・構成・指導／井上敬依子 乙倉和美 後藤田恵子 高本玲子 堤ゆみ子 (50音順)

出演／倉敷舞踊アカデミー★ワンディカンパニー

1) コッペリアより

作曲／ドリーブ

第1幕 前奏曲

マヅルカ

ソリスト 門野乃理子 佐々井悠里

コールド 池田まどか 上田晴香 唐口尚子 岸麻奈美 小林彩華 小宮山香 武久嘉純
田坂 光 豊原愛梨 服部里香 日種桜子 三好百華

ワルツ

スワニルダ 高橋史佳

友人 小野田咲子 中村友里 藤原利恵 水上涼子 柳川千寿 柳川寿代

2) 白鳥の湖より

作曲／チャイコフスキー

第2幕 情景

第1幕 ワルツ

宇野裕子 浦上友里江 大森千紘 小野田咲子 河辺桜子 小宮山香 高橋史佳
田坂 光 中村友里 服部里香 日種桜子 樋渡友美 藤川紀子 藤原利恵
松本彩美 水上涼子 柳川千寿 柳川寿代

3) 眠れる森の美女より

作曲／チャイコフスキー

第1幕 ワルツ

天野風花 石合綾乃 大熊里音 落理菜子 金盛美奈穂 吉川実希 栗坂ひとみ 香西庸希
佐伯真奈 佐伯倫奈 篠原ゆりあ 末吉由佳 瀧本理彩 西井美晴 西山なごみ

第2幕 パノラマ

ソリスト 宇野裕子 浦上友里江 大森千紘 河辺桜子 藤川紀子 松本彩美

コールド 池田まどか 上田晴香 唐口尚子 岸麻奈美 小林彩華 武久嘉純 豊原愛梨
原岡美幸 日種桜子 樋渡友美 藤原利恵 三好百華

4) くるみ割り人形より

作曲／チャイコフスキー

中国の踊り 高山結衣 武谷有紗 富松由加里 本位田美緒

トレパック 石原 桃 吉田美由希

花のワルツ 安藤桐子 小野博史

門野乃理子 熊谷真利子 佐々井悠里 多田あずさ 藤井公美 藤田明日夏
阿部南美 黒川ひより 神原由佳 五味有紀子 定井理恵 平田恵莉香

演奏 倉敷管弦楽団



「美しい音色と良いアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年に設立され、文化都市倉敷にふさわしい若さと熱気に満ちた楽団として活躍を続け、今年で33年目になります。

その間、昭和57年には岡山県教育関係功労者表彰、昭和60年には倉敷文化連盟賞、平成16年には三木記念助成金、平成18年には福武文化奨励賞を受賞しました。また平成18年には常任指揮者の菊池東氏が倉敷市文化章を受章しました。

倉敷音楽祭には、これまでに第6回ミュージカル「11匹のネコ」、第7回オラトリオ「森の歌」、第8回ミュージカル「アジア・太平洋と仲間たち」、第9回オラトリオ「メサイヤ」、第10回学園ミュージカル「坂道は風の通り道」、第11回オペラ「ラ・ボエーム」、第12回ミュージカル「温羅と桃太郎」、第16回オペラ「夕鶴」、第17回オペラ「カルメン」に出演しました。

今回指揮をとる堤俊作先生とは、昭和59年12月の第10回定期演奏会で、ベートーヴェン第9番「合唱付」を演奏して以来となります。

1stヴァイオリン

佐藤真理子 阿曾沼和代 岡崎良弘 井上雄史 小林佐知 中塚えりか 日笠京子 丸山博樹
柳井典子 藤田真理

2ndヴァイオリン

下山 泉 菊池 東 上原保美 大村奈美 原田由紀恵 平松 綾 三宅郁子 村上節美
ビオラ

松江靖子 芦田智幸 井上麻里 大塚浩二 武本克巳 出宮治子 八木原周平

チェロ

松江雄二 栗木由美子 石川恵子 大西智幸 田辺幹夫 田中光子 辻田順子 平松真弓

コントラバス

本屋敷勝信 平松博之 難波由宏 羽原佳子 佐藤禎子 土井幸雄 山口里志

フルート

坂井昌子 宮尾紀子 小池かほる

オーボエ

吉田容子 武縄生子 瀬尾祥治

クラリネット

秋田由紀子 松本美和子 松原郁恵

ファゴット

北村直也 福森絢子 田中恵理子

ホルン

吉市幹雄 熊澤和美 加藤友美 澤田秀実 加藤充美 高下 都

トランペット

平井志郎 原田裕美 生田智和 舘 一彰

トロンボーン&チューバ

松尾浩寿 樋口 仁 曾布川拓也 平田修一

パーカッション

高尾暢子 斉藤 篤 井上充隆 山本智子 仲村美紀 今岡奈津子

ユーフォニウム

谷原紀子

アルト・サクソ

井上有記

ハーブ

井上 麗

チェンバロ

蕨内利江子

第2部

組曲「展覧会の絵」

作曲/ムソルグスキー(ラヴェル編曲)

振付/ 矢上恵子

=振付モチーフ=

「現代社会の光と影 人々の心に蠢く天使と悪魔の葛藤」

=楽曲構成=

- (1) プロムナード (2) グノムス (3) プロムナード (4) 古城 (5) プロムナード (6) チュイルリーの庭
 (7) ビドロ (8) プロムナード (9) 卵の殻をつけたひな鳥の踊り (10) サミュエル・ゴールデンベルグとシュミュイレ
 (11) リモージュの市場 (12) カタコンブ (13) 死者とともに (14) パーバ・ヤーガ (15) キエフの大門

● ゲスト・ソリスト



秋定信哉



北村俊介



石崎 慎



東 文昭

- ◆◆ 秋定信哉 ◆◆ 兵庫県出身。貞松・浜田ジュニアバレエ団に入団。以後、貞松・浜田バレエ団全公演に参加。第3回こうべ全国洋舞コンクール ジュニア部門奨励賞。第4回こうべ全国洋舞コンクールジュニア部門第1位。第49回全国洋舞コンクールジュニア部門入賞6位。第14回ヴァルナ国際バレエコンクールジュニア部門組織委員会賞受賞。文化庁芸術祭主催「バレエ新鋭二人展」に出演。第1回世界バレエ・モダンダンスコンクールジュニア部門第3位。貞松・浜田バレエ団に入団。第51回全国舞踊コンクールバレエ第1部第1位。文部大臣奨励賞、東京都知事賞、ルフトハンザドイツ航空賞受賞。彩の国さいたま芸術劇場オープニング・バレエ・ガラに出演。第10回こうべ全国洋舞コンクールシニア部門第1位。貞松・浜田バレエ団退団。現在フリーとしてバレエ及びコンテンポラリーの舞台上で活躍中。
- ◆◆ 北村俊介 ◆◆ 12才よりバレエを始める。鈴木稔振付「アンノウシンフォニー」、石井潤振付「ピクニック」などを踊る。東宝ミュージカル「回転木馬」出演。神戸ミュージカル「シンデレラ」王子役。上海太郎舞踏公司「ジャックは箱の中」、「RHYTHM」、「マックスウェルの悪魔」に出演。現在、大阪スクールオブミュージカル専門学校講師を務めながら、ダンサーとしても活躍中。
- ◆◆ 石崎 慎 ◆◆ 1998年地主薫バレエ団に入る。2000年 全国バレエコンクール in Nagoya シニア部門入選。六甲アイランドシアター主催「シンデレラ」全幕王子を踊る。2001年 豊中市主催「親と子の集い20周年記念公演 シンデレラ」王子を踊る。2003年地主薫エコー・ド・バレエ「くるみ割り人形」全幕 王子を踊る。地主薫バレエ団公演「くるみ割り人形」ハレキーン人形を踊る。
- ◆◆ 東 文昭 ◆◆ 宮崎県出身。伊達バレエスクールでバレエを始める。その後、大阪芸術大学に入学。舞台芸術学科専攻。卒業後、法村友井バレエ団入団。ソリストとして「白鳥の湖」のピエロや「グランドホテル」のジャッキー役など様々な役を踊る。また、コンテンポラリー作品、島崎徹振付「カウンター」、岩上純振付「DESERT TOWN」等数多くのコンテンポラリーダンスも踊り、2005年に行われた愛知万博「ゆめのちから」では、篠原ともえ、ヘイリー等、世界各国のアーティスト達と共演するなどクラシックダンス以外の分野でも積極的に活動している。また、2004年ニューヨーク留学。現在フリーでダンサー、振付者として活動中。

K★チェンバーカンパニー

1988年 ケイ・バレエスタジオ チェンバーカンパニー結成。1992年ケイ・チェンバーカンパニー旗揚げ公演を開催。1994年パニョレ国際振付賞東京プラットフォーム国内推薦会に出演。International Dance Festival 94、96に入選。2000年 スタジオMOVE公演、バレエコレクション2000公演にゲスト出演。2005年 ケイ・バレエスタジオ浜田支部開設5周年記念公演、K★BALLETS STUDIO 20TH ANNIVERSARY CONCERTを開催。現在、ケイ・チェンバーカンパニーである山本隆之は新国立劇場(プリンシパル)、福岡雄大はスイス・チューリッヒバレエ団、福田圭吾は新国立劇場にて活躍中



辻戸香世子



黒瀬美紀



井上裕加里



吉田千智



金子紗也



藤岡あや



石川真理子



上田尚弘



福田紘也



川神麻意



杉本佳乃



井後麻友美



吉田莉奈



清水亜優



近藤由実子



工藤雅女



西風 睦

● ワンデイカンパニー・ソリスト



岡田吉加



小野博史



田中 葵



松岡希美

● 倉敷舞踊アカデミー★ワンデイカンパニー

植村夏葵 梶原実咲 金盛美奈穂 吉川実希 國本奈央 栗坂ひとみ 香西庸希 佐伯真奈 佐伯倫奈
 正保彩衣 滝本姫佳 瀧本理彩 西井美晴 西山なごみ 松本麻美 脇 綾奈

倉敷音楽祭

協力団体：井上敬依子バレエスタジオ 倉敷シティバレエ 梶元園子バレエスタジオ Sojaバレエ
堤ゆみ子バレエスタジオ ビーインバレエ

舞台監督：近藤邦廣 舞台美術：(有)アステム 舞台照明：西山和宏・(有)ミュウ・ライティング・オフィス 司会：高田直美

主催：財団法人倉敷市文化振興財団 倉敷市

共催：倉敷市教育委員会

協賛：財団法人JFE21世紀財団

後援：岡山県バレエ連盟 暮らしき作陽大学 文化庁 岡山県 岡山県教育委員会 岡山県郷土文化財団
朝日新聞岡山総局 岡山日日新聞社 共同通信社岡山支局 産経新聞岡山総局 山陽新聞社 中国新聞社
日本経済新聞岡山支局 毎日新聞岡山支局 読売新聞大阪本社 NHK岡山放送局 OHK岡山放送
山陽放送株式会社 KSB瀬戸内海放送 テレビせとうち 西日本放送 岡山エフエム放送株式会社
FM暮らしき 倉敷ケーブルテレビ 玉島テレビ放送 音楽之友社（順不同）